

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている やや良く なっている	住宅販売会社 (従業員)	来客数の動き	・新しくオープンした展示場の来客数が非常に多い。
		一般小売店〔中 古書籍・CD〕 (従業員)	販売量の動き	・既存店の売上が上昇傾向にある。
		スーパー(店 長)	単価の動き	・前年より雨の日が多く、客足は遠のきがちであったが、客単価は前年並みを維持している。消費が若干上向いてきたように感じる。
		スーパー(営業 担当)	販売量の動き	・売上は前年実績を確保しており、3か月前と比べると、良くなっている。
		スーパー(財務 担当)	販売量の動き	・既存店売上は対前年比101.2%となっており、3か月前(97.1%)と比べると、4.1ポイント好転している。
		家電量販店(店 長)	販売量の動き	・商品によって、ばらつきがあるものの、パソコンなどは売上が前年以上になってきている。
		旅行代理店(経 営者)	販売量の動き	・昨年9月の米国デロ以降、激減していた海外旅行の取扱件数が回復しつつある。
		ゴルフ場(従業 員)	来客数の動き	・季節要因を考慮しても、業界全体として来客数が増えている。
		美容室(経営 者)	お客様の様子	・先月と比べて、仕事の量が多くなったという話をよく聞く。
	その他住宅〔不 動産〕(経営 者)	競争相手の様子	・同業者の話では、中古住宅や住宅用地の売買がやや多くなっている。	
	変わらない	商店街(代表 者)	お客様の様子	・商店街の空き店舗が飲食関係等で全て埋まり、現在はゼロになったが、景気が底を打ったという話は全く聞かない。
		商店街(代表 者)	販売量の動き	・春休みのイベントには、例年よりも人通りが多かったが、売上の増加につながらない。
		百貨店(営業担 当)	それ以外	・来客数は、対前年比マイナスとなっている。絵画、時計、宝飾品などの高額品は大幅に増加しているが、テナント関係は苦戦しており、全体では横ばい。
		百貨店(営業担 当)	来客数の動き	・商店街の来客数は、2ケタ近くのマイナスが続いている。
		家電量販店(店 長)	単価の動き	・来客数は対前年比92%であるが、客単価は対前年比108%となっている。
		家電量販店(営 業担当)	単価の動き	・季節商品が前年よりも早めに動いており、生活必需品も前年を上回っていることから、客単価は少し持ち直してきている。しかし、来客数は5%ほど減少している。
		乗用車販売店 (従業員) タクシー運転手	販売量の動き お客様の様子	・販売量、来客数ともに、昨年、一昨年とほぼ同じである。 ・3月後半から4月にかけては歓送迎会のシーズンであるが、今年は全体的に縮小気味であった。
	やや悪く なっている	一般小売店〔書 籍〕(営業担 当)	販売量の動き	・高額品が売れてきているが、大口の受注はなく、客数も減少しているため、売上が大幅に落ち込んでいる。
		スーパー(店 長)	単価の動き	・客単価が下がっている。また、売上点数も伸びていない。
スナック(経営 者)		競争相手の様子	・最近、同業者で廃業する店が増えている。	
悪く なっている	コンビニ(店 長)	競争相手の様子	・花見の時期が短かったことと、雨が続いて気温が上がらなかったことから、特に酒類の売上が悪く、単価が伸び悩んでいる。	
	その他専門店 〔CD〕(店員)	販売量の動き	・来客数が減っており、販売量も減少している。	
	都市型ホテル (経営者)	来客数の動き	・来客数が大幅に減少している。また、客単価も前年割れが続いている。	
企業 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	電気機械器具製 造業(経営者)	受注量や販売量 の動き	・小規模の工事であるが、大手の製薬、電子、電気会社から受注が増えている。

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
	変わらない	パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・引き合い件数が前年度とあまり変わらない。
		輸送業（支店長）	受注量や販売量の動き	・ゴールデンウィーク前は貨物が動く時期であるが、発着貨物が増えていない。
		広告代理店（経営者）	取引先の様子	・全体的に広告出稿は低調であるが、不動産の動きが多少目立ってきている。しかし、地価下落で割安感のある商業地物件などが多少動いている程度である。
	やや悪くなっている	繊維工業（経営者）	受注量や販売量の動き	・消費が冷え込んでおり、問屋をはじめ流通業の状況も大変厳しくなっている。
		建設業（総務担当）	競争相手の様子	・都市型マンションのブームが一段落し、新築物件では一部で売れ残りが出てきている。
	悪くなっている	家具製造業（営業担当）	競争相手の様子	・受注が一段と減少しており、対前年比30%以上落ち込んでいる同業者もある。
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	-	-	-
	変わらない	新聞社〔求人広告〕（担当者）	周辺企業の様子	・広告の予算を削減する企業が多い。しかし、不動産については、多少の動きがみられる。
		職業安定所（職員）	求職者数の動き	・企業のリストラ等が続いており、求職者数が減らない。また、求人は、やや増加しているものの、条件の悪化がみられる。
	やや悪くなっている	人材派遣会社（支店長）	求人数の動き	・仕事を求める登録者数は、引き続き高い水準で推移しているが、派遣の依頼件数は、前年を大幅に下回っている。
		求人情報誌製作会社（従業員）	周辺企業の様子	・4月は人事異動の時期であり、例年は何らかの動きがあるが、今年はそのような動きがない。
民間職業紹介機関（所長）		周辺企業の様子	・中途採用の意欲がある会社が非常に減っている。	
	悪くなっている			